



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月8日  
東

上場会社名 株式会社京都ホテル 上場取引所  
 コード番号 9723 URL https://www.kyotohotel.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福永 法弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 西川 治彦 (TEL) 075(211)5111  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,787	0.3	330	4.2	283	4.7	177	3.0
2019年3月期第1四半期	2,779	—	316	—	270	—	172	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	16.03	—
2019年3月期第1四半期	15.57	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,572	2,587	14.7
2019年3月期	17,729	2,442	13.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,587百万円 2019年3月期 2,442百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,995	△0.8	194	△16.9	102	△27.6	25	△62.6	2.25
通期	10,232	△3.2	491	△12.8	245	△37.4	111	△36.3	10.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	11,091,400株	2019年3月期	11,091,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	56株	2019年3月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	11,091,344株	2019年3月期1Q	11,091,346株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しました。一方で米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速傾向、中東や朝鮮半島における地政学的リスクの高まりなどによる世界経済への影響が懸念されており、先行きは不透明な状況が継続しております。

京都のホテル業界におきましては、インバウンド需要を背景とした訪日外国人観光客は依然好調を維持しており、また国内観光需要も堅調に推移しております。一方でホテルの建設・開業ラッシュが続いており、需給バランスへの影響が懸念されております。

このような状況の中、当社におきましては当事業年度を初年度とする第二次中期経営計画「NEXT2022」がスタートしました。「収益基盤の充実ならびに財務体質の改善による磐石なサステナビリティを確立する」ことを計画目標として、諸施策に取り組んでおります。具体的には収益基盤の充実を図るため3月末で低採算のレストラン2店舗を閉店し、既存の繁忙店舗へ人員や資源を集中いたしました。また、大型MICE案件等の獲得による営業成果がでてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,787百万円(前年同期比7百万円増)となりました。また、収益面におきましては、働き方見直しによる支出が増加しておりますが、原価管理や諸経費削減を徹底した結果、営業利益は330百万円(前年同期比13百万円増)、経常利益は283百万円(前年同期比12百万円増)、四半期純利益は177百万円(前年同期比5百万円増)となりました。

ホテル事業の部門別営業概況は次のとおりです。

#### (宿泊部門)

京都ホテルオークラは、4月の桜のピーク時期が長く続き個人予約が堅調だったことに加え、4月中旬はイースター休暇による欧米需要、又ゴールデンウィークの10連休による国内観光需要が旺盛で、さらに複数の大型MICEやG20関係の需要により、売上高は前年同期比48百万円と大幅増となりました。

からすま京都ホテルにおきましては、国内客が団体個人ともに伸び悩みましたが、外国人客やWEB予約での個人客が好調に推移し、また単価の上昇も加え、売上高は前年同期比6百万円増となりました。

この結果、宿泊部門全体の売上高は1,080百万円(前年同期比5.3%増)となりました。

#### (宴会部門)

京都ホテルオークラの一般宴会においては大型MICE等の獲得により前年同期を上回りました。一方で婚礼宴会は前年同期に比べ件数、平均人数が大きく減少し、売上高は前年同期比で19百万円減となりました。

からすま京都ホテルでは、一般宴会の件数は、前年同期を上回るものの大型宴会が少ない事が影響し、売上高は前年同期比11百万円減となりました。

この結果、宴会部門全体の売上高は872百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

#### (レストラン部門)

京都ホテルオークラにおきましては、テラスレストラン「ベルカント」及びチャイナテラス「桃李」の閉店や朝食売上の減少が影響したものの、スカイレストラン「ピトレスク」、カフェ「レックコート」、中国料理「桃李」、京都ホテルオークラ別邸「栗田山荘」が好調に推移したことにより、売上高は前年同期比で28百万円減に留まりました。

からすま京都ホテルでは、中国料理「桃李」、和食「入舟」で、グループ利用が増加したことなどにより、売上高は前年同期比6百万円増となりました。

この結果、レストラン部門全体の売上高は695百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

#### (その他部門)

その他部門の売上高は138百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

当事業年度より始めました分譲マンションのコンシェルジュサービス業務により、売上が増加しております。

部門別の売上高及び構成比等は、以下のとおりです。

区分	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)		前年同期比 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	
宿泊部門	1,080,864	38.8	5.3
宴会部門	872,317	31.3	△3.4
レストラン部門	695,449	24.9	△3.1
その他部門	138,566	5.0	4.2
合計	2,787,197	100.0	0.3

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ156百万円減少し、17,572百万円となりました。

負債は、前事業年度末に比べ301百万円減少し、14,984百万円となりました。

純資産は前事業年度末に比べ144百万円増加し、2,587百万円となり、自己資本比率は14.7%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想から、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり修正しております。なお、通期業績予想につきましては、今後の動向を踏まえ前回予想を据え置いております。今後は経済状況や旅行客等の動向情報を収集した上で、業績見込みについて見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,292,267	1,362,251
売掛金	540,464	577,810
原材料及び貯蔵品	60,464	58,470
前払費用	39,138	24,717
その他	18,969	17,491
貸倒引当金	△99	△133
流動資産合計	1,951,206	2,040,608
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,919,896	9,759,178
構築物(純額)	34,667	32,001
機械装置及び運搬具(純額)	65,216	67,542
器具及び備品(純額)	273,301	258,654
土地	5,071,341	5,071,341
リース資産(純額)	113,350	107,602
有形固定資産合計	15,477,773	15,296,319
無形固定資産		
ソフトウェア	9,950	9,253
リース資産	116,823	107,802
電話加入権	4,429	4,429
商標権	254	241
無形固定資産合計	131,457	121,727
投資その他の資産		
投資有価証券	10,300	10,300
長期前払費用	4,310	3,172
前払年金費用	932	553
差入保証金	54,315	54,319
繰延税金資産	87,725	34,181
その他	11,030	11,030
投資その他の資産合計	168,613	113,556
固定資産合計	15,777,844	15,531,603
資産合計	17,729,050	17,572,212

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	196,546	146,903
1年内返済予定の長期借入金	624,000	595,500
リース債務	113,326	110,968
未払金	825,867	692,009
未払費用	91,799	147,516
未払法人税等	83,589	40,357
前受金	77,985	71,720
預り金	53,860	85,578
前受収益	40,483	34,875
賞与引当金	77,010	-
その他	22,331	25,074
流動負債合計	2,206,798	1,950,505
固定負債		
長期借入金	11,508,000	11,508,000
リース債務	316,423	294,189
長期未払金	418,759	383,755
長期預り保証金	836,259	848,389
固定負債合計	13,079,441	13,034,333
負債合計	15,286,239	14,984,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,268,924	1,268,924
資本剰余金		
資本準備金	450,229	450,229
その他資本剰余金	80,265	80,265
資本剰余金合計	530,494	530,494
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	643,434	787,997
利益剰余金合計	643,434	787,997
自己株式	△43	△43
株主資本合計	2,442,810	2,587,373
純資産合計	2,442,810	2,587,373
負債純資産合計	17,729,050	17,572,212

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
<b>売上高</b>		
室料売上	1,004,372	1,062,979
料理売上	969,465	941,166
飲料売上	199,897	199,888
雑貨売上	148,218	131,962
その他売上	457,957	451,200
売上高合計	2,779,912	2,787,197
<b>売上原価</b>		
料理原料	282,098	271,947
飲料原料	42,780	43,716
雑貨原価	114,406	102,802
その他原価	74,061	66,915
売上原価合計	513,347	485,381
売上総利益	2,266,564	2,301,816
販売費及び一般管理費	1,949,663	1,971,727
営業利益	316,900	330,088
<b>営業外収益</b>		
補助金収入	160	75
受取手数料	1,195	869
基地局設置手数料	584	585
受取保険金	106	815
その他	1,187	1,120
営業外収益合計	3,235	3,467
<b>営業外費用</b>		
支払利息	48,745	46,512
支払手数料	250	250
その他	199	2,990
営業外費用合計	49,194	49,752
経常利益	270,941	283,802
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	26,465	24,343
特別損失合計	26,465	24,343
税引前四半期純利益	244,476	259,459
法人税、住民税及び事業税	22,272	28,078
法人税等調整額	49,515	53,543
法人税等合計	71,787	81,622
四半期純利益	172,688	177,836



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、内外顧客の宿泊・料理飲食・宴会等を中心とするホテル経営及びホテル付随業務を事業内容としております。経営資源の配分の決定及び業績評価は当社全体で行っていること等から判断して、報告セグメントが単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。